



2001年FXSTをベースにし、バックボーンとダウンチューブが2インチづつストレッチされたこの一台。まさに王道のスタイルである。

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

ANTEARS

文・写真=渡辺まこと text&photographs by MAKOTO WATANABE

取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル品川店 phone 03-6712-1805 <http://www.selected.co.jp/>

去る5月29日に熊本で開催された九州最大のカスタムの祭典である「F.T.Wショー」。その地にて昨年に続き、今年もアワードの栄冠を獲得したセレクトッドであるが、ここに紹介するマシンこそが、そのエントリー約200台超の頂点。昨年、ベストオブショーとなった「ROYAL CROWNS」に引けを取らない同店らしいクオリティに仕上げられている。

事実、この一台は「ROYAL CROWNS」に触発されたオーナーが依頼し、製作されたものとのことで全体のシルエット

はもとより各部ディテールのイメージも先のマシンを踏襲。随所に散りばめられたSCM製を中心としたオリジナルパーツの品質もさることながら、何よりもこの一台から多くの人を感じるのが一貫した「セレクトッドらしい高級感」だろう。

ショーでショップの姿勢を披露し、それに刺激を受けたオーナーからのオーダーだからこその仕上がり……こうした一台を前にすると、やはりカスタムショーには純然たるプロモーションの意味がある、と改めて思う。この一台が好例だ。

1 バンヘッド的な造形を持つCOVINGTON CUSTOMのロックスカーカバーでイメージを一新したTCモーター。点火はTwin Techを装着。2 組み合わせ次第で任意に高さが設定できるライザーはセレクトッドの新商品「ルークライザー」。その仕上がりもかなり美しい。3 カービングが施されたシートはお馴染みのブルオリジナル製。4 フレームに合わせストレッチされたタンクはSCMのワンオフ。ペイントはOF THE ART。5 S&S製スーパージにはトルクスクリューとFork製リップを装着。質実剛健な仕様だ。6 BDL製オープンベルトにはクライムシーン製カバーを加工し、装着。ペグはTodd'sサイクル製を選択する。



